

# パパ、どうしてママをぶつの…

小さな瞳にうつるのが、暴力をふるうあなたの姿だったら

夫や恋人からの暴力「ドメスティック・バイオレンス(DV)」。その本当の恐ろしさを、あなたは考えたことがありますか？ 愛する父親の暴力が、どれだけ子どもたちのところを傷つけているかを、暴力をふるったり、怒鳴ったりする姿が、どれだけ深い傷跡として残ってしまうかを、ドメスティック・バイオレンスを見たり聞いたりしている子どもたちは、毎日そのことばかりを考え、こころを痛めています。しかし、どんなに辛くても悲しくても、誰かに助けを求め、打ち明けようとはなかなかしません。なぜなら、子どもたちは、その小さな瞳で見た光景を、こころのなかに閉じ込めて、感情さえも殺してしまうから、独りではどうしようもないことなのに、たった独りで悩み苦しんでいます。家庭の中で繰り返される身体的、精神的、性的暴力。ドメスティック・バイオレンスは、子どもたちの心身に深刻な影響を与えます。決して許してはいけない犯罪です。

電話相談(本・金曜日のみ)

(09:00-17:00)

相談相談(予約制)

**03-3971-8553 03-3971-3741**